

USER PROFILE

70代 男性
158cm/76kg
明るい性格

脳出血
左片麻痺 BRS:II-II-II

立上り	手すり使用で可。 床からの立上りは不可
歩行	不可
移動	自宅内W/C自走、 その他W/C介助or電動車いす
移乗	自立(肘掛を使用)
シーティング	WHILL標準仕様で対応。 シートベルト装着。 座面角度を深くすることで、安定性 が高くなった。

補装具(以前)

簡易型電動車いす(外出用)
手動車いす(自宅内<自走>、外出<介助>)

補装具(現在)

WHILL Model A(外出用)
手動車いす(自宅内<自走>、外出<介助>)

家屋情報

エレベータ付きマンションの3Fに一人暮らし。
WHILLは1階のエントランスに保管。
3F室内に段差はない。

生活状況

訪問リハビリ・マッサージ:5回/週、デイサービス
2回/週、サークル活動:1回/週、買い物:1回/
週、病院2回/月。
デイサービスは手動車いすと車で移動。その他
個人的な外出はWHILLで行うことが多い。サー
クル活動はチャリティ関係。

介護保険/障害者手帳

要介護2
身体障害者手帳 2級



WHILL利用の効果

大好きなサークル活動に自力で参加できるようになりました

WHILL導入後の変化

BEFORE

WHILL購入以前の個人的な外出 > 月 3 回程度

AFTER

WHILL購入以降の個人的な外出 > 月 8 回程度

段差、でこぼこ道などの物理的障壁と、人の視線という心理的障壁が解消された。

USER'S VOICE

「自分で自分の好きなところに行ける」これがWHILLの一番気に入っているところです。今までは簡易電動車いす、または介助車いすですヘルパーさんに介助してもらいながら外出していましたが、**デイサービス以外での外出は気乗りがせず、実際ほとんどありませんでした。簡易電動だと駅前のちょっとした段差でも怖いし、ドラッグストアの入り口の段差を越えることも難しかったです。**とはいえ介助をされるのは介助者に迷惑をかけている気がしてあまり気が進まなかったです。さらに簡易電動/介助どちらにせよ、周りの人から弱者と見られるのではないかと感じてしまいました。WHILLだと見た目も良いし、走行性能や安定性も十分なためこんな悩みはなくなります。もうひとつ嬉しかったのは、病気をしてから休みがちだったサークル活動に、自力で参加できるようになったことです。お食事会などが定期的にあるのですが、WHILLなら会場前の高い段差も越えられるため介助なしで参加でき、介助の方に気をを使う必要もありません。そして、やはり**一番はみんなにかっこいいと褒められて嬉しい**ことですね。これがサークルに参加したくなる理由です。

このお客様にとってのGood Points

最大7.5cmの段差を越えられる走破性, 悪路でも転倒の心配のない安定性, デザイン性



レストラン前7.5cmの段差



駅前3cmほどの段差



レストラン近くのガタガタした道



ドラッグストアの段差